

平成27年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	アルコール健康障害対策理解促進経費			担当部局庁	政策統括官(共生社会政策担当)			作成責任者
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	平成31年度	担当課室	アルコール健康障害対策担当			参事官 加藤 誠実
会計区分	一般会計			政策・施策名	64 アルコール健康障害対策の推進(政策13-施策⑱)			
根拠法令(具体的な条項も記載)	アルコール健康障害対策基本法			関係する計画、通知等	アルコール健康障害対策基本法の施行について(通知)			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アルコール健康障害対策基本法(以下「法」という。)の施行に伴い、国民の間に広くアルコール健康障害対策に関する関心と理解を深め、国民自らがアルコール健康障害の予防に必要な注意を払うことができるよう促し、もって国民の健康を保護し、安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	法に基づくアルコール関連問題啓発週間等の普及啓発事業を実施する。							
実施方法	直接実施、委託・請負							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	7.4	10.8		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
		計	0	0	7.4	10.8	0	
	執行額	-	-	7.5				
	執行率(%)	-	-	101%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度	
	アルコール関連問題に関する理解度にかかる肯定的な評価の割合を75%以上とする。	アルコール関連問題に関する理解度にかかる肯定的な評価の割合(フォーラム参加者に対するアンケート調査)	成果実績	%	-	-	53.2	
			目標値	%	-	-	60	75
			達成度	%	-	-	88.7%	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込		
	アルコール関連問題啓発フォーラムの開催回数	活動実績	回	-	-	2		
		当初見込み	回	-	-	2	4	
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込		
	X=アルコール健康障害対策理解促進経費の執行額 Y=フォーラムの開催回数	単位当たりコスト	百万円	-	-	4	3	
		計算式	X/Y	-	-	7/2	11/4	
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	10.1						
	職員旅費	0.2						
	庁費	0.5						
	計	10.8	0					

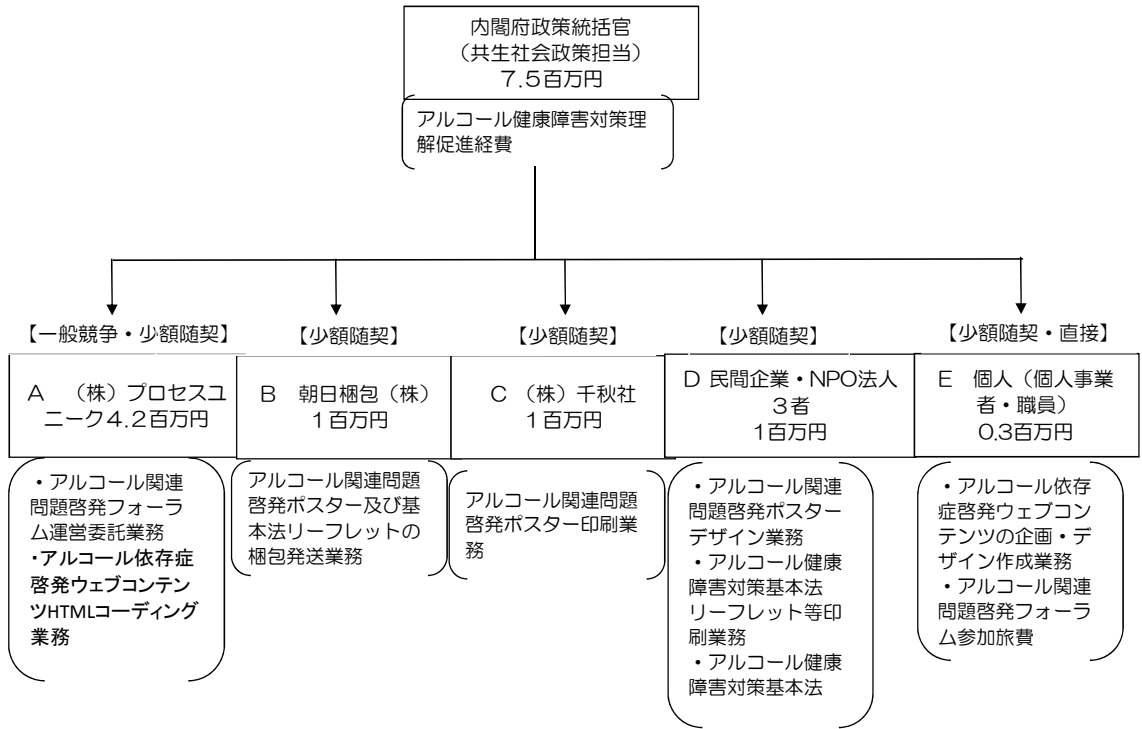
事業所管部局による点検・改善			
項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○ 国民の間に広くアルコール健康障害対策に関する関心と理解を深め、国民自らがアルコール健康障害の予防に必要な注意を払うことができるよう促し、もって国民の健康を保護し、安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的としており、国民のニーズを的確に反映している。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○ 今後、基本計画を策定し、推進していくための土壌として、国民の間にアルコール関連問題そのものへの理解を促すことが必要であるが、地域ごとの偏りがある場合は、総合的かつ計画的な推進は困難であるため、地方自治体や民間等に委ねることはできない。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○ 今後、基本計画を策定し、推進していくための土壌として、国民の間にアルコール関連問題そのものへの理解を促すことが必要である。また、法第10条に基づく、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○ 支出先の選定に当たっては、一部少額なものを除き、一般競争入札(又は見積合わせ)を行っており、競争性及び妥当なコスト水準を確保している。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○ 一般競争入札等を行っており妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○ 削減可能なコストを精査し、必要とみとめられる経費のみを使用している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○ 約9割の達成度であり、おおむね見合ったものとする。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○ 見込どおりの実績に達している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○ 作成したアルコール関連問題啓発ポスターや、リーフレットは、地方公共団体の他、全国の大学、高校、中学校、小学校、酒類販売店、道路運送事業関係団体等に広く配布し活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	事業の実施に当たっては、一般競争入札による調達、効果的な施策の実施に努め、概ね効果的・効率的な予算執行を行うことが出来た。	
	改善の方向性	アルコール関連問題啓発週間等の普及啓発事業を引き続き実施していくとともに、予算の効率的な執行に努めることとする。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	-	平成26年度	新26-018			

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)プロセスユニーク			E.個人A		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費、消耗品費等	フォーラム事務局運営費	1.7	雑役務費	デザイン料	0
借料	フォーラム会場、機材等借料	1.3			
旅費・謝金	出演者	0.8			
役務費	司会者、会場スタッフ派遣	0.2			
計		4	計		0
B.朝日梱包(株)			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
通信運搬費	アルコール関連問題啓発ポスター及び基本法リーフレットの梱包発送業務	1			
その他	消費税	0			
計		1	計		0
C.(株)千秋社			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
印刷製本費	アルコール関連問題啓発ポスター印刷業務	1			
その他	消費税	0			
計		1	計		0
D.(株)サン・アド			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	デザイン料等	0			
その他	消費税	0			
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.(株)プロセスユニーク

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)プロセスユニーク	アルコール関連問題啓発フォーラム運営委託業務	4	10	-
2	(株)プロセスユニーク	アルコール依存症啓発ウェブコンテンツHTMLコーディング業務	0.2	随契(少額)	-

B.朝日梱包(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	朝日梱包(株)	アルコール関連問題啓発ポスター及び基本法リーフレットの梱包発送	1	随契(少額)	-

C.(株)千秋社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)千秋社	アルコール関連問題啓発ポスター印刷	1	随契(少額)	-

D.民間企業・NPO法人

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サン・アド	アルコール関連問題啓発ポスターデザイン	0	随契(少額)	-
2	(株)日精ピーアール	アルコール健康障害対策基本法リーフレット等印刷業務	0	随契(少額)	-
3	NPO法人アスク	アルコール健康障害対策基本法リーフレットデザイン	0	随契(少額)	-

E.個人(個人事業者・職員)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	アルコール依存症啓発ウェブコンテンツ企画・デザイン作成業務	0	随契(少額)	-
2	職員a	アルコール関連問題啓発フォーラム参加 旅費	0	-	-
3	職員b	アルコール関連問題啓発フォーラム参加 旅費	0	-	-

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック